

【創育クリエートメールマガジン vol.20】 [早稲田 VS 慶應]

2018.12.12 発行

日頃は格別のご愛顧を賜りまして、ありがとうございます。

本メールは、弊社、創育クリエートが送信元となり、森上教育研究所の協力のもと、教育業界に関するさまざまな情報をお届けするメールマガジン「創育クリエートメールマガジン」です。

なお、本メールは、日頃お付き合いのある、学校関係者様、企業ご担当者様、以前にお名刺を交換させていただいた方へお送りしています。

今回のテーマは「早稲田 VS 慶應」です。

ぜひ御愛読いただければ幸いです。

＝早稲田 VS 慶應＝

早稲田大学と慶應義塾大学。日本を代表する私立大学では、今年、双方のトップが変わりました。5月に慶應義塾大学で第19代塾長に長谷山彰氏が、11月に早稲田大学第17代総長に田中愛治氏が就任しました。お2人には、インタビューや就任記者会見に参加する機会を得て、その生の声を聞くことができました。

難関私立大学の双璧として、ライバルと取り上げられることの多い2校ですが、新トップお2人の話には、共通する点がいくつかありました。1つは目指す大学像です。田中総長は「研究大学として世界で輝く早稲田を目指す」とし、長谷山塾長は「研究力のあるリベラルアーツ大学を目指す」としました。いずれも国内トップクラスというポジションに甘んじることなく、研究力を高めることによって世界でのプレゼンスを高めることを目指しています。

もう1つの共通点は、大学入試の方針です。早稲田大学政経学部では、2021年度一般入試から数学の必須化を表明していますが、これについて田中総長は、今後政経学部全学科で統計を必須とするため、その基礎学力として数学が必要であると述べています。また、英語については、大学での英語4技能育成を目指す教育に備える力を測るものであるべきとしました。一方、長谷山塾長は、英語入試については、大学で高度な「書く」力、「読む」力が必要な教育が行われるため、この2つの力を重点的に評価できる入試が自校の英語入試だとしました。また、長年全学部で国語の試験を課さず、小論文や記述式論述を課していることについては、文章を読んで理解し、自分の意見を言葉で表す力が必要であるためとしました。

具体的な入試方法は異なるものの、これらはディプロマポリシー、カリキュラムポリシーと整合性を持つアドミッションポリシーの具現化です。文科省は2016年各大学に、3ポリシーを策定・公表し、それまで形式的、抽象的であった3ポリシーの具現化と整合性を取るよう求めています。早慶の入試はまさにこの実践例といえます。

田中総長は早稲田大学卒業後すぐにアメリカに渡り、大学院教育の全てを受けています。会見でも、アメリカでの経験や知見が、総長として早稲田大学を舵取りしていく上で大きく影響するであろうことがうかがえました。

田中総長の就任会見翌日、慶應義塾大学では、量子コンピューターの共同研究拠点設立を記念して、IBM との共催イベントが開催され、冒頭、長谷山塾長と IBM ジニー・ロメッティ CEO との対談が全て英語で行われました。

グローバル化が重要課題とされる日本の大学において、私学の雄はここでも一歩リードする存在となっていくのかもしれないと思いました。

(執筆：森上教育研究所アソシエツ 高橋 真実)

いかがでしたでしょうか？

本メールマガジンの内容等についてのご意見、アドレス変更、配信停止については、

下記 E-mail アドレスよりご連絡をお願いいたします。

▽メルマガのバックナンバーは下記 URL よりご覧いただけます。

<http://www.soiku-c.co.jp/mailmagazine.html>

■送信元：株式会社 創育クリエート

東京都港区西新橋 3-24-3 川名ビル

T E L . 03-5472-5772

【配信停止・お問い合わせ】

create@soiku-c.co.jp

■□□-----

▼創育クリエートHP▼

<http://www.soiku-c.co.jp/>

[事業内容]

広報ツール制作、WEB コミュニケーション、
教育メディア事業、広告代理、IT ソリューション
などの事業を展開しています。

■広報ツール制作

<http://www.soiku-c.co.jp/contents1.html>

■広告代理業

<http://www.soiku-c.co.jp/contents4.html>

■情報誌編集

<http://www.soiku-c.co.jp/contents3.html>

■WEB ページ制作

<http://www.soiku-c.co.jp/contents2.html>

■IT ソリューション

<http://www.soiku-c.co.jp/contents5.html>

[採用情報]

現在、外部パートナーを募集しています。

<http://www.soiku-c.co.jp/employment.html>

-----■□□

次回も皆さまにとって有益となるような教育情報のメールマガジンを配信できるように努めて参りたいと思います。